



グリーン・ブルー ツーリズム in ちばセミナー

～ 千葉の暮らしの物語をデザインする ～



ヒト、モノ、コトに出会う「地域ならではの」体験に注目が集まっています
地域の取組を広げ、深めていくためにDMOなどの中間組織に求められている
マーケティングと地域のマネジメントについて考えます

3月14日

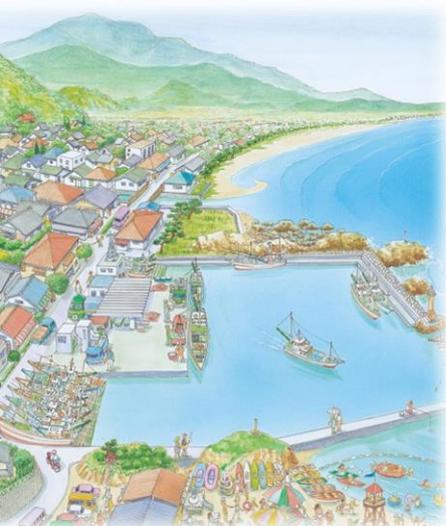
 **13:00
-15:50**
(12:30 開場)

【会場】蘇我コミュニティセンター 3階ホール
(蘇我駅西口から徒歩5分/千葉市中央区今井1丁目14-43)

【定員】先着80名 【参加費】無料

※16:00からの交流会もぜひご参加ください。(参加費500円)

対象…農泊、農林漁業体験、教育旅行、国内観光、インバウンド観光、DMO
都市農村交流等に取組まれている方、興味関心をお持ちの方



第1部

13:00-14:25

〈基調講演〉

体験プログラムで地域をリ・デザイン

～地域のランドデザインとしての観光～ (宮城県)

大場寿樹氏 ((一社)くりはらツーリズムネットワーク事務局長)

第2部

14:35-15:50

〈事例紹介〉

地域の魅力のブラッシュアップと持続可能な事業展開

コーディネーター 大江靖雄氏

事例紹介団体 鴨川農家民泊組合

手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会、
平群ツーリズム協議会～ろくすけの会～

〈情報提供〉農泊推進について (関東農政局農村振興部)

交流会

16:00-17:00

「こちゃ(小茶)」を用意しています。

登壇者のほか、旅行会社にも多数ご出席いただく予定です。

主催 千葉県 / 企画運営  NPO 法人千葉自然学校

◆◇お問い合わせ・お申し込み◇◆

NPO 法人千葉自然学校 [電話受付…平日 9:00～18:00]

TEL.043-227-7103 FAX.043-202-7237  info@chiba-ns.net

講師紹介

一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク 事務局長 大場 寿樹 氏



宮城県栗原市（旧栗原郡築館町）出身・在住。1994年に築館町役場（現・栗原市役所）に入庁。「くりはら田園観光都市創造事業」を担当（2007年1月～2011年4月）し、地域資源の調査研究や観光まちづくり体制整備等の業務に従事。2013年3月に退庁し4月から、くりはらツーリズムネットワーク事務局に勤務。2014年4月から現職。年間150回以上の観光・ツーリズム事業の企画・運営を担当。自身も、しめ縄や釜台などの薫文化、マガン観察などの体験プログラムを実践している。

- ◆生物多様性アクション大賞 2017 審査委員賞 受賞
- ◆第5回グッドライフアワード 2017 実行委員会特別賞 受賞
- ◆2015 グッドデザイン賞 受賞
- ◆2015 過疎地域自立活性化優良事例表彰総務大臣賞 受賞

交流会のご案内

セミナー終了後、名刺交換、情報交換、登壇者への質問ができる場を用意しました。「こぢや(小茶)」※を用意しています。ご希望の方は申込書に☑をつけてお申し込みください。

【時間】16:00～17:00

【会場】2F 調理室

【参加費】500円（こぢや代）

※甘いお菓子と漬け物などを
つまみながらお茶を楽しむ
千葉ならではの茶会です。

会場案内

『蘇我コミュニティセンター 3階ホール』

（千葉市中央区今井1丁目14-43 / 電話：043-264-8331）

●JR外房線・内房線、京葉線をご利用の方

「蘇我」駅西口より徒歩5分

改札を出て右へ。階段を下り、まっすぐ線路沿いにお進みください。

●お車をご利用の方

京葉道路蘇我料金所よりおよそ10分（約4km）

会場に駐車場（70台分）がございますが、時間帯により大変混み合います。

来館の際は、なるべく公共交通機関を利用ください。駐車場が満車の場合は、恐れ入りますが、近隣の有料駐車場をご利用ください。



事例紹介

コーディネーター

大江靖雄氏（千葉大学大学院園芸学研究科教授）
専門は農村経済学。21世紀における農業や農村資源の新たな可能性と役割を研究するため、農業の多面的機能の役割や農村ツーリズムなど農業と農村経済の多角化の条件について、国内とイタリア農村の比較研究を続けている。

事例紹介①

鴨川農家民泊組合

農業体験を通じて地域の魅力を伝えることで、二地域居住、移住者の促進を図り、修学旅行などの誘致にも寄与して農村の魅力を伝えることを目的に設立。国内だけでなく海外からの利用もあり、農業経営を向上させるための取組としても期待されている。

事例紹介②

手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会

「都心から30kmという近距離にあり、自然、歴史、文化といった数々の地域資源に恵まれている「手賀沼周辺地域」。これらの地域資源を体験プログラムとして活用するとともに、年間来場者100万人を超える「道の駅しようなん」と連携していくことで、持続可能な地域づくりを目指している。」

事例紹介③

平群ツーリズム協議会 ～ろくすけの会～

南房総市平久里（平群）地区にある古民家「ろくすけ」での取組に賛同した千葉シニア自然大学OBが2012年に結成。平群ツーリズム協議会の構成員となって、地域の竹林や里山を整備する活動、高齢化するみかん農家の援農活動など、地域活性化を支援している。

3/14 グリーン・ブルーツーリズム in ちばセミナー申込書

【申込方法…FAX/メール/電話】

お名前		活動拠点	都道府県	市区町村
連絡先		所属		
交流会	<input type="checkbox"/> 参加する（参加費 500円）	複数名で参加の方	セミナー（ ）名	交流会（ ）名

FAX:043-202-7237 / メール:info@chiba-ns.net / 電話:043-227-7103